

野辺地町地域防災計画

【資料編・様式編】



平成28年10月
野辺地町防災会議

様 式 編

目 次

様式 1 被害者実態調査票（個票）	1
様式 2 被害者名簿	2
様式 3 被害概況速報	3
様式 4 被害状況調査	4
様式 5 救助の実施状況	5
様式 6 医療施設被害	6
様式 7 生活関係施設被害（環境衛生・廃棄物処理・水道施設等）	7
様式 8 水稻被害（水害）	8
様式 9 水稻被害（潮風害、干害、霜害、風害等）	9
様式 10 りんご被害	10
様式 11 畑作、野菜、花き、一般果樹、桑樹被害	11
様式 12 果樹類樹体被害（りんごを除く）	12
様式 13 畜産関係被害（家畜・畜産物等）	13
様式 14 畜産関係被害（牧草・飼料作物等）	14
様式 15 農業関係共同利用施設被害 （農業協同組合及び農業協同組合連合会所有のもの）	15
様式 16 農業関係共同利用施設被害（その他所有のもの）	16
様式 17 農業関係非共同利用施設被害	17
様式 18 農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害	18
様式 19 農地・農業用施設関係被害	19
様式 20 林業関係被害（林産関係）	20
様式 21 林業関係被害（治山関係）	21
様式 22 水産業関係被害	22
様式 23 海岸、漁港施設被害	23
様式 24 商工業、観光施設被害	24
様式 25 土木施設被害（国・県・町別）	25
様式 26 建築物被害	26
様式 27 文教関係被害	27
様式 28 福祉施設被害	28
様式 29 その他の公共施設被害	29
様式 30 災害発生報告	30
様式 31 災害決定報告	33
様式 32 災害救助費市町村交付金交付申請書	36
様式 33 事務費内訳書	39
様式 34 救助実施記録日計票	43

様式 3 5	救助の種目別物資受払状況	4 4
様式 3 6	避難所設置及び収容状況	4 5
様式 3 7	避難勧告、指示発令報告書	4 6
様式 3 8	避難勧告、指示解除報告書	4 7
様式 3 9	避難所開設報告書	4 8
様式 4 0	避難所閉鎖報告書	4 9
様式 4 1	避難所日誌	5 0
様式 4 2	避難者名簿	5 1
様式 4 3	避難所従事者勤務状況	5 2
様式 4 4	被災者救出状況記録簿	5 3
様式 4 5	炊出し給与状況（総括）	5 4
様式 4 6	炊出し給与簿	5 5
様式 4 7	給食者名簿	5 6
様式 4 8	飲料水の供給簿	5 7
様式 4 9	世帯構成員別被害状況	5 8
様式 5 0	物資の給与状況	5 9
様式 5 1	災害救助法による応急仮設住宅設置供与（住宅の応急修理）申請書	6 0
様式 5 2	災害救助法による応急仮設住宅建築工事着工届	6 4
様式 5 3	災害救助法による応急仮設住宅建築工事竣工届	6 5
様式 5 4	災害救助法による応急仮設住宅建築工事引渡書	6 6
様式 5 5	応急仮設住宅設置及び住宅の応急修理請求書	6 7
様式 5 6	応急仮設住宅設置及び住宅の応急修理精算書	5 6
様式 5 7	応急仮設住宅台帳	7 1
様式 5 8	住宅応急修理記録簿	7 2
様式 5 9	救護班活動状況	7 3
様式 6 0	病院、診療所医療実施状況	7 4
様式 6 1	傷病者名簿	7 5
様式 6 2	助産台帳	7 6
様式 6 3	障害物除去の状況	7 7
様式 6 4	障害物除去関係物資受払状況	7 8
様式 6 5	奉仕団の協力要請書	7 9
様式 6 6	奉仕団の活動状況記録簿	8 0
様式 6 7	人夫あっせん要請書	8 1
様式 6 8	人夫雇上台帳	8 2
様式 6 9	死体の搜索状況記録簿	8 3
様式 7 0	死体搜索の協力要請書	8 4
様式 7 1	死体処理台帳	8 5
様式 7 2	埋葬台帳	8 6

様式 7 3 学用品給与調査	8 7
様式 7 4 学用品購入計画書	8 8
様式 7 5 学用品の給与状況	8 9
様式 7 6 学用品給与対象者調	9 0
様式 7 7 輸送記録簿	9 1
様式 7 8 自衛隊災害派遣要請書	9 2
様式 7 9 自衛隊災害派遣部隊撤収要請書	9 3
様式 8 0 青森県防災ヘリコプター緊急運航要請書	9 4

様式1

被 害 者 実 態 調 査 票 （ 個 票 ）																			
調査年月日 年 月 日																			
調査員所属 職 ・ 氏 名																			
町名等																			
世 帯 主 氏 名					住 所					年齢		職業		事業を営んでいるとき					
(電話)					町 丁目 番 号									事 業 内 容		従 業 員 数			
					野 辺 地 町														
					大字 字 番地 号					才									
被 害 状 況					家族の氏名			続柄	年齢	職業又は学校名			世帯内訳	被保護世帯	身障世帯	老人世帯	母子世帯	要保護世帯	その他の世帯
人的被害	死者	行方不明	重傷	軽傷															
	人	人	人	人															
住家被害	種 類	住 家		非 住 家										※課税状況	非課税 均等割 所得割				
	被害区分 ○印をつける	1 全壊（焼） 2 半壊（焼） 3 流失 4 一部破損 5 床上浸水 1～49cm 50～99cm 100cm以上 6 床下浸水		1 全壊（焼） 2 半壊（焼） 3 流失 4 一部破損 5 床上浸水 1～49cm 50～99cm 100cm以上 6 床下浸水															
		棟数	棟		棟		家族構成	男	女	計	小学生	中学生	老人	備考					
	所有	自家・借家・間借					人	人	人	人	人	人							

※印は記入する必要はありません。

年 月 日 時 分
 担当者所属
 職・氏名

(注) 全部→全焼、全壊、流失
一部→半焼、半壊、一部破損
所有→自家、借家、間借
その他→人的被害、家畜の被害、その他

様式3

被害概況速報

災害名 _____

(第 報)

報 告 時 刻		年 月 日 時 分			受 信 時 刻		年 月 日 時 分			
報 告 機 関					受 信 機 関					
報告者氏名					受信者所属					
電話番号					・ 職 氏 名					
災 害 の 概 況	発生場所					発生日時		年 月 日 時 分		
	被害の有無		有 ・ 無			1 1 9 番 殺 到 状 況 件		件		
被 害 の 状 況	死 傷 者	死 者	人	不 明	人	住 家	全 壊	棟	一 部 破 損	棟
		負傷者	人	計	人		半 壊	棟	床 上 浸 水	棟
応 急 対 策 の 状 況	災害対策本部の設置状況			設 置 ・ 未 設 置		設 置 日 時 年 月 日 時 分				
				名 称						

様式4

被害状況調査

発(受)信時点 年 月 日 時 分

集計時点 年 月 日 時 分

発(受)信者所属氏名

区 分		人的被害(人)						住 家 の 被 害														非住家の被害(棟)		
市町村名 (報告部・班名)	災害対策本部設置 年月日	死 者	行方不明	負 傷			計	棟数(棟)					世 帯 数 及 び 人 員 (世帯、人)											
				重 傷	軽 傷	小 計		全壊 (焼)流失	半壊 (焼)	一部破壊	床上浸水	床下浸水	全壊(焼)流失		半壊(焼)		一部破損		床上浸水		床下浸水			
													世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯		人員	

様式5

救 助 の 実 施 状 況

発(受)信時点 年 月 日 時 分

集計時点 年 月 日 時 分

発(受)信者所属氏名

区分	避難所		応急 仮住宅		炊き出し	飲料水		被服、寝具等				医療及び助産				救出		応急修理	学用品		埋葬	死体の 検 索 処 理	障害物の除去	
市町村名 (報告部・班名)	箇所 (カ所)	収容実人数 (人)	設置戸数 (戸)	完成戸数 (戸)	給食実人数 (人)	対象人員 (人)	給水車台数 (台)	世帯数 (世帯)	被服 (点)	寝具 (点)	その他 (点)	医 療 班		医 療 機 関		分 べん者数 (人)	救出人員 (人)	行方不明 (人)	対象数 (世帯)	小学生 (人)	中学生 (人)	埋葬数 (体)	処理数 (体)	対象世帯数 (世帯)
												(班)	(人)	(機 関)	(人)									

様式6

医 療 施 設 被 害

年 月 日 時現在

報告者 _____

被 害 施 設 名	被 害 の 程 度 (m ²)							被害金額 (千円)
	全壊	半壊	全焼	半焼	流失	浸水	その他	

様式7

生 活 関 係 施 設 被 害
(環 境 衛 生 ・ 廃 棄 物 処 理 ・ 水 道 施 設 等)

年 月 日 時現在

報告者 _____

施 設 名	区 分	被 害 内 容	被害金額 (千円)
計			

(注)被害内容には施設ごとに被害の程度を記入すること。

様式8

水 稲 被 害 （ 水 害 ）

年 月 日 時現在

地区名	作付面積 (ha)	被害面積		被害減収量 (t)	単価 (円)	被害額 (千円)	埋没・決壊		土砂流入		冠　　水								浸水被害面積 (ha)	被害農家戸数 (戸)	うち被害率30%以上の被害農家 (戸)
		計 (ha)	うち被害率30%以上 (ha)				被害面積 (ha)	被害量 (t)	被害面積 (ha)	被害量 (t)	被害面積 (ha)	冠水期間(ha)						被害量 (t)			
												1日未満	1～2日	3～4日	5～6日	7日以上	冠水中				
	△	◎		△	△	△	() ◎		() ◎		△	() △	() △	() △	() △	() △		△	() ◎		△

(注) 1 第1報 (災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告する。第2報以降は把握でき次第△印を含めて報告する。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

2 冠水期間については、明確になった面積については期間区分し、その時点で冠水中の面積は「冠水中」として報告する。浸水については、水が引いたあとも差し引かず、「浸水被害面積」として報告すること。

3 被害面積等の上段()には被害率を記入する。

4 被害様相は次の区分による。

①埋没・決壊・・・土砂が畦畔の高さを超えて堆積したもの及び耕土が流失したもの

②土砂流入・・・土砂の流入が畦畔の高さまで達しないもの

③冠水・・・稲が全部水中に没したもの

④浸水・・・水が畦畔の高さを超えて、かつ冠水には至らないもの

様式9

水 稻 被 害（潮風害、干害、霜害、風害等）

年 月 日 時現在

地区名	作付 面積	被害面積		被害 減収量	単価	被害額	被害程度別面積				減 収 量				被害農家戸数	
		計	うち 被害率 30% 以上				30%未満	30%～ 49%	50%～ 69%	70%以上	30%未満	30%～ 49%	50%～ 69%	70%以上		うち被害率 30%以上の 被害農家
	(ha)	(ha)	(ha)	(t)	(円)	(千円)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(t)	(t)	(t)	(t)	(戸)	(戸)
	△	◎		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	

(注) 第1報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第2報以降は把握でき次第△印を含めて報告する。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式10

りんご被害

年 月 日 時 現在

地区名	樹種名	栽培面積 (ha)	災害の 種 類	種 目	被害 面積 (ha)	被害程度別面積内訳				被害量			被害 金額 (千円)	備 考
						30% 未満 (ha)	30 ～ 49% (ha)	50 ～ 69% (ha)	70% 以上 (ha)	落果 (t)	減収 (t)	品質 低下 (t)		
			1 水 害 2 風 害 3 雹 害 4 雪 害 5 凍霜害	(1)園地浸水 (2)樹冠浸水 (3)土砂堆積埋没 (4)樹の流失 (5)樹体損傷 (1)落果、樹上損傷 (2)樹体損傷 (裂開折損含む)										・1の(1)は樹冠下浸水をいい、被害面積欄のみに記入する。 ・1の(2)は樹冠の浸水割合によって程度別を記入する。 ・1の(3)の被害程度は次の区分により記入する。 ①地表から50cm→30%未満 ②51cmから樹冠下→30～49% ③樹冠の半分～50～69% ④樹冠の半分以上～70%以上
		△	◎	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	
合 計 被害戸数						戸	戸	戸	戸					

【品種別被害割合】

(単位:%)

地区名	区分	デリ系	ふ じ	国光	紅玉	陸奥	その他
	減 収						
	落 果						
	樹上損傷						

(注)

- 減収量:各被害種目毎の被害程度別面積
×(減収率×10a当り生産量)
- 品質低下量:各被害種目毎の被害程度別面積
×(品質低下率×10a当り生産量)
- 減収額:減収量×1t当り単位
- 品質低下額:品質低下量×1t当り損害単価
- 樹体損傷額:樹体損傷本数×被害損傷率
×1樹当り樹体損傷額(果樹共済算定方式)
- 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告する。
第2報以降は把握でき次第△印を含めて報告する。
確定報告はすべての欄に記入し報告する。

畑作、野菜、花き、一般果樹、桑樹被害

年 月 日 時 現在

地区名	品目毎	作型	被害程度別面積 (ha)					被害減収量					単価(円)	損 害 額 (千円)	備考
			計	30%未満	30%～ 49%	50%～ 69%	70%以上	計	30%未満	30%～ 49%	50%～ 69%	70%以上			
◎	◎	△	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計															

(注) 1 品目毎には、小麦、馬鈴薯、トマト、ぶどう、たばこ、切花類、桑等々を記入すること。
2 作型には、普通栽培、早熟栽培、促成栽培、抑制裁培等の栽培方法を記入すること。
3 桑の被害額は、繭に換算して算出する。被害額は、被害面積×被害率×10a当り収繭量によること。
4 備考欄には、別に定めるもの以外のものについては被害減収量算定根拠と被害の態様を記入すること。
5 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告し、第2報以降は把握でき次第△印を含めて報告すること。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式12

果 樹 類 樹 体 被 害 (り ん ご を 除 く)

年 月 日 時現在

地区名	樹種名	被害程度別面積(ha)				単価 (円)	被害額 (千円)	備 考
		30%未満	30～69%	70%以上	計			
	◎	△	△	△	◎	△	△	
合計								

(注) 1 被害額は次により算出すること。

樹体損傷面積×被害損傷率×10a当り樹体損傷額(農畜産業用固定資産評価標準)－農林水産省－

2 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告し、第2報以降は把握でき次第△印を含めて報告すること。

また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

畜産関係被害(家畜・畜産物等)

										年	月	日	時現在
区分	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	備 考			
	() ◎	△	△	() ◎	△	△	() ◎	△	△				

- (注) 1 区分欄には、「乳用牛」「肉用牛」「豚」「採卵鶏」「ブロイラー」「馬」「綿羊」「配合飼料」「牧乾草」「購入粗飼料」「牛乳」「卵」等を記入すること。
- 2 被害数量欄の()内には箇所数を記入し、備考欄には被害態様等を記入すること。
- 3 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告し、第2報以降は把握でき次第△印を含めて報告すること。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式14

畜産関係被害（牧草・飼料作物等）

年 月 日 時現在

地区名	作物名	被害の態様		被害程度別面積(ha)					被害減収量(t)					単価 (円)	被害額 (千円)	備考
				計	30% 未満	30～ 49%	50～ 69%	70% 以上	計	30% 未満	30～ 49%	50～ 69%	70% 以上			
	◎	内訳	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	合計															

(注) 1 被害の態様の欄には、「枯死」「牧草腐敗」「埋没」「決壊」「倒伏」「冠水」「流失」等の被害の態様を記入し、この態様別に被害面積及び被害減収量を記入すること。

2 備考欄に箇所数等を記入すること。

3 牧草については、生育時期により生産量が異なるため、年間生産量に対する生育時期別割合は、次の数値を参考とすること。

※牧草の年間収量に占める生育時期別割合 1番草50%、2番草30%、3番草20%

4 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告し、第2報以降は把握でき次第△印を含めて報告すること。

また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

農業関係共同利用施設被害

(農業協同組合及び農業協同組合連合会所有のもの)

地区名

年 月 日 時 現在

(金額単位:千円)

種類名	被害施設名	全壊		大破		中破		小破		計		備考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	
◎	()									◎	△	
	()											
合計												

- (注) 1 種類名には、「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入すること。
- 2 被害施設名欄の下段()内には所有者名を記入すること。
- 3 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照すること。
- 4 「件数等」には、件数・棟数・台数・㎡数等を記入し、被害面積も記入すること。
- 5 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告し、第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告すること。
- また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

農業関係共同利用施設被害

(そ の 他 所 有 の も の)

地区名

年 月 日 時 現在

(金額単位:千円)

種類名	被害施設名	全壊		大破		中破		小破		計		備考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	
◎	()									◎	△	
	()											
合計												

- (注) 1 種類名には、「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入すること。
- 2 被害施設名欄の下段()内には所有者名を記入すること。
- 3 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照すること。
- 4 「件数等」には、件数・棟数・台数・㎡数等を記入し、被害面積も記入すること。
- 5 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告し、第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告すること。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

農業関係非共同利用施設被害

地区名

年 月 日 時 現在

(金額単位:千円)

種類名	被害施設名	全壊		大破		中破		小破		計		備考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	
◎	()									◎	△	
	()											
合計												

- (注) 1 種類名には、「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入すること。
2 被害施設名欄の下段()内には所有者名を記入すること。
3 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照すること。
4 「件数等」には、件数・棟数・台数・㎡数等を記入し、被害面積も記入すること。
5 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告し、第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告すること。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害

地区名

年 月 日 時 現在

	種 類	数 量	単 位	単 価 (円)	被害額(千円)	備 考
生 産 資 材	()					
	()					
	()					
	計	◎			△	
そ の 他	()					
	()					
	()					
	()					
他	計	◎			△	
	合 計					

(注) 1 在庫品とは、農業共同組合及び農業協同組合連合会の所有または管理するものをいう。

2 「種類」欄の()内には農協等名を記入すること。

3 備考欄には被害の態様等を記入すること。

4 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告し、第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告すること。

また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

「 年 月 日発生の による災害 」 年 月 日 時 現在
農地上段()書きは畑被災分で内数とし、施設の上段()は延長とする。 (金額単位千円)

[illegible]

様式20

[速報・概況・確定報告]

[災害名 :]

林業関係被害（林産関係） 年 月 日 時現在

(金額単位:千円)

区分		林産施設等						林産物等								計	
市町村名		林産施設		苗畑施設		小計		林産物		種苗		林産物間接被害		小計			
地区名	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	
合計																	

- (注) 1 「被害数量」には、被害の箇所数、面積等を記入する。
2 「林産施設」被害とは、木材倉庫、貯木場、木材加工施設、わさび、しいたけ等育成・加工施設等の全壊・半壊をいう。
3 「苗畑施設」被害とは、畑地流失、畑地埋没、灌水施設破損、堆肥舎倒壊等をいう。
4 「林産物」被害とは、立木・素材・製材等の木材被害、薪炭原木・木材等の薪炭被害、しいたけ、わさび等の特用林産物被害と利用伐期令級未満の造林被害をいう。
5 「林産物間接被害」とは、道路に決壊、橋梁の破損、その他により運搬が不能となった滞貨した林産物等（木材、薪炭、特用林産物）をいう。

様式21

[速報・概況・確定報告]

[災害名 :]

林業関係被害(治山関係)

年 月 日 時現在

(金額単位:千円)

区分		林 地				施 設								林野火災			被害 金額 合計
市町村名		崩壊地		地すべり		海岸		治山		地すべり		林道					
地区名	被害 数量	被害 金額	被害 数量	被害 金額	被害 数量	被害 金額	被害 数量	被害 金額	被害 数量	被害 金額	被害 数量	被害 金額	被害 件数	被害 面積	被害 金額		
合計		箇所 ha		箇所 ha		箇所 (M) ha		箇所 (M) ha		箇所 (M) ha		路線 箇所 ha		件	ha		

様式22

水産業関係被害

年 月 日 時 現在
(金額単位:千円)

区分 地区名	水産業関係施設被害																				(a)	(b)			(C)			(d)=(b)+(c) 水産物等 被害合計	(a)+(d) 水産業 関係 被害合計									
	共同 利用施設			非共同 利用施設			地方公共 団体施設			漁船								漁具・資材			養殖関係			漁場			(a) 施設等被害計			(b) 水産物被害			(C) 組合在 下被害					
	施設名	数 量	金 額	施設名	数 量	金 額	施設名	数 量	金 額	規 模	滅失		大破		中破		小破		計		種 類	数 量	金 額	種 類	数 量	金 額				堆積物		金 額	種 類	数 量	金 額	種 類	数 量	金 額
											隻 数	金 額	隻 数	金 額	隻 数	金 額	隻 数	金 額	隻 数	金 額										種 類	数 量							
										無 動 力																												
										動 力	5 ト ン 未 満																											
											5 ト ン 以 上																											
計																																						

海岸、漁港施設被害

年 月 日 時現在
(金額単位:千円)

被害状況						
漁港名または地区名	事業主体	施設名	工種	被災数量	復旧見込工事費	備考 (築造事業名・年度等)

商 工 業 、 観 光 施 設 被 害

年 月 日 時現在
(金額単位:千円)

施設名称・所在地	被 害 内 容	被害金額
合 計		

(注)被害内容には、工場、事業所、商店ごとに被害程度を記入すること。

様式25

土 木 施 設 被 害 (国 ・ 県 ・ 町 別)

年 月 日 時現在
(金額単位:千円)

区 分	被害箇所数	被害金額	主たる被害場所及び内容
河 川			
海 岸			
砂 防 設 備			
地 す べ り 防 止 施 設			
急 傾 斜 地 崩 壊 防 止 施 設			
道 路			
橋 梁			
下 水 道			
港 湾			
合 計			

(注)主たる被害場所及び内容欄には被害場所、河川名、海岸名、路線名等区間及び延長等を概略記載すること。

建築物被害

(年 月分)

青森県知事殿 年 月 日 野辺地町長 印 建築基準法第15条第3項の規定により、災害による建築物の滅失を報告します。							受付年月日番号 ※	
1 市区町村名								
2 災害種別		火災・風水害・地震・津波・その他			3 火災件数 件			
4 被害区分		全焼・全壊・全流出 / 半焼・半壊・半流出					8 建築物の 損害見積額 (万円)	
5 建築物の数 住宅の戸数 床面積の 合計		建築物 の数	床面積の 合計(㎡)	建築物 の数	床面積の 合計(㎡)	建築物 の数		床面積の 合計(㎡)
7 建築物 の用途		住宅の 戸数		住宅の 戸数		住宅の 戸数		
6 構造								
居住	木造	棟 戸						
	その他	棟 戸						
鉱工業		棟						
		棟						
商業 サービス		棟						
		棟						
文教公務		棟						
		棟						
その他		棟						
		棟						
合計		棟						
		棟						
		棟						

(注) イ ※印欄は記入しないこと。
ロ 2、4欄は該当事項の文字を○で囲むこと。
ハ 災害種別ごとに作成すること。

様式27

文 教 関 係 被 害

年 月 日 時現在
(金額単位:千円)

区 分 地 区 名	児童、生徒(教職員、 事務職員)被害					教科 書 被害	学 校 施 設												社 会 教 育 施 設						被害金額の 合計
	死 亡	行 方 不 明	重 症	軽 傷	計		幼 稚 園		小 学 校		中 学 校		高 校		大 学		各種学校		社会教育 施設		社会体育 施設		文化財		
							園 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	施 設	金 額	施 設	金 額	
計																									

福 祉 施 設 被 害

年 月 日 時現在
報告者 _____

福祉施設種別	被害施設名	設置主体	建物 延面積 (㎡)	被害 延面積 (㎡)	被害の程度・内容	被害金額 (千円)
計						

そ の 他 の 公 共 施 設 被 害

年 月 日 時現在
報告者 _____

施設名	区分	被 害 の 内 容	被 害 金 額 (千 円)
計			

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

災 害 発 生 報 告

年 月 日 時 分ごろ発生した災害の状況について、下記のとおり報告します。

記

1 災害発生場所

2 災害発生の日時

3 原因

4 被害状況調査（別紙1によるほか、被害地域及び付近の平面図並びに被害別による損害見積額「住家、家財、被服、寝具、その他生活必需品に区分」を添付すること。）

5 応急対策及びとった処置

6 復旧対策

7 世帯別被害等調査票（別紙2）

別紙1(様式30)

被 害 状 況 調 査

(年 月 日 時現在)

人 的 被 害	死 者				
	行 方 不 明				
	負 傷	重 傷			
		軽 傷			
		小 計			
	計				
世 帯 の 被 害	棟 数	全 壊、全 焼 及 び 流 失			
		半 壊 及 び 半 焼			
		一 部 破 損			
		床 上 浸 水			
		床 下 浸 水			
	世 帯 数 及 び 人 員	全 壊、全 焼 及 び 流 失	世 帯		
			人 員		
		半 壊 及 び 半 焼	世 帯		
			人 員		
		一 部 破 損	世 帯		
			人 員		
		床 上 浸 水	世 帯		
			人 員		
		床 下 浸 水	世 帯		
			人 員		
		非 住 家 の 被 害			
		国 有 林 材 減 額 譲 渡 措 置	木材所要数量		
			申 請 数 量		
譲 渡 数 量					

(注) 1 棟(むね)とは、1つの建築物をいうものである。なお、主屋に主屋よりも延面積の小さい附属建築物が付着している場合は1棟とし、渡り廊下の場合等2つ以上の主屋に付着しているものは折半してそれぞれを主屋の附属物とみなすものである。

2 国有林材の減額譲渡措置欄は、災害に係る応急仮設住宅設置にあたり、その減額措置を受けた場合のみ記載すること。

世帯別被害等調査票

調査員氏名
(年 月 日 現在)

被災世帯主 住所・氏名	被害状況				附帯調査																									
	人的被害 (人)		住家の被害 (戸)		世帯構成 (世帯)										児童 生徒数		応急 仮設 住宅 応急 処理	住宅 応急 処理	課税状況			他施策活用状況				親 戚 等 の 援 助	備 考			
	死	行	重	軽	全 壊 ・ 全 焼 ・ 流 失	半 壊 ・ 半 焼	床 上 浸 水	床 下 浸 水	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	8 人	9 人	10 人 以 上	小 学 校 児 童	中 学 校 児 童	非 課 税	均 等 割	所 得 割	世 帯 更 生 資 金	住 宅 金 融 公 庫	自 作 農 維 持 資 金 等	そ の 他			
計																														

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長 印

災 害 決 定 報 告

年 月 日 時 分ごろ発生した 災害
について、その被害状況を下記のとおりに報告します。
記

1 災害発生の日時及び場所

(1) 日 時 年 月 日 時 分
(2) 場 所

2 災害の原因及び被害の概況

3 被害状況調査

(1) 人的被害及び住家の被害

人 的 被 害 (人)						住 家 の 被 害														非住家の被害 (棟)	
死 者	行方不明者	負 傷 者			計	棟 数 (棟)					世 帯 数 及 び 人 員										
		重 症	軽 傷	小 計		全 流 壊 失 ・ 全 焼	半 壊 ・ 半 焼	一 部 損 壊	床 上 浸 水	床 下 震 災	全壊 全焼 流失		半壊 半焼		一部 破損		床上 浸水		床下 浸水		
											世 帯	人 員	世 帯	人 員	世 帯	人 員	世 帯	人 員	世 帯		人 員

様式31(その2)

(2) 世帯構成員別被害状況

世帯構成員別		一人世帯	二人世帯	三人世帯	四人世帯	五人世帯	六人世帯	七人世帯	八人世帯	九人世帯	十人世帯				計	小学校児童	中学校生徒
区分	世帯数	全壊(焼)流失															
	半壊(焼)																
	床上浸水																
人員	全壊(焼)流失																
	半壊(焼)																
	床上浸水																

4 すでにとった措置及びとろうとする措置

5 救助の種類別実施状況

(1) 避難所設置状況

月 日 時 分から 月 日 時 分まで 日間
次の カ所に避難所を設置し、延 人を収容。
月 日 時 分をもって閉鎖した。

避難所名	月 日	月 日	月 日	計
計				

(2) 炊き出し実施状況

月 日から ほか カ所で延 食の炊き出しを実施した
月 日 月 日

朝食	┌	朝食	┌
昼食	├─── 計 食	昼食	├─── 計 食
夜食	└	夜食	└
	延 人		延 人

様式31(その3)

6 救助費概算額

区 分	人 員 数	単 価	金 額	備 考
1 救助費				
(1) 収容施設給与費 避難所設置費 仮設住宅設置費	延 人 戸			
(2) 炊出しその他による 食品の給与費 炊出し費 その他食品給与費	延 人 延 人			
(3) 飲料水給与費				
(4) 被服寝具その他生活 必需品給与費 全壊(焼)流失分 半壊(焼)床上浸水分	世帯 世帯			
(5) 医療及び助産 医療費 助産費	延 人 延 人			
(6) 被災者救出費	人			
(7) 住宅の応急修理費	世帯			
(8) 生業資金貸与費	世帯			
(9) 学用品給与費 イ 教科書代 小学生 中学生 ロ その他学用品費 小学生 中学生	人 人 人 人 人			
(10) 埋葬費 大人 小人	体 体			
(11) 死体搜索費	体			
(12) 死体処理費 一時保存料 検案料	体			
(13) 障害物除去費				
(14) 輸送費				
(15) 人夫費				
(16) 実費弁償費				
2 事務費				
合 計				

7 その他必要事項

番 号

年 月 日

青森県知事 殿

野辺地町長

印

災害救助費市町村交付金交付申請書

このことについて、次により市町村交付金を交付されたく、関係書類を添えて申請いたしますので、よろしくお取り計らい願います。

- 1 申請金額 ¥ 円
- 2 災害の内容 年 月 日発生した災害
- 3 添付書類
 - (1) 請求書
 - (2) 災害救助費総額内訳書
 - (3) 事項別内訳書

番 号
年 月 日

青森県知事 殿

野辺地町長 印

請 求 書

¥ 円

ただし、 年 月 日発生した 災害に係る災害救助に要した費用として、別紙のとおり関係書類を添えて請求いたします。

災 害 救 助 費 総 額 内 訳 書

救 助 の 種 類	支 出 額	算定基準による 算 定 額	事務費実支出額	事 務 費 算 定 額 基 準	算定基準額合計	備 考
避 難 所 設 置 費						
急仮設住宅設置費						
炊 出 し 費						
飲 料 水 供 給 費						
輸 送 費						
事 務 費						
救 済 用 物 資						
合 計						

事 務 費 内 訳 書

野辺地町

費 目	金 額	備 考
計		

(注) 1 費目は、予算費目によるものとする。

2 旅費、時間外勤務手当及び通信費は、別紙明細書を添付すること。

3 別紙明細書備考欄には、それぞれの救助種目名を記載しておくこと。

旅 費 明 細 書

野辺地町

旅 行 者 氏 名	旅 行 期 間	用 務 地	金 額	備 考
			円	
			円	
			円	

時 間 外 勤 務 手 当 内 訳 書

野辺地町

勤 務 月 日	従 事 者 氏 名	金 額	備 考
		円	
		円	
		円	

通 信 費 明 細 書

野辺地町

通 信 月 日	通 話 先	金 額	備 考
		円	
		円	
		円	

班 名 _____

救 助 実 施 記 録 日 計 票

救 助 の 種 類	避難所 用品	給食 炊出	飲料水 給水	救出用 資機材
	応急 修理	学用品	死体 搜索	死体 処理
	障害物 除去	その他		

責任者（町職員）

印

地区の代表者

印

No. _____

月 日 時 分

世 帯 数

品 目（ 数 量 金 額 ）

受 入 先

払 出 先

場 所

方 法

記 事

救 助 の 種 目 別 物 資 受 払 状 況

救助の種目別	年月日	品 名	単位	摘 要	受	払	残	備 考
避 難 所 用								
炊出しその他による 食 品 給 与 用								
給 水 用 機 械 器 具 燃 料 浄 水 用 薬 品 資 材								
被 服 寝 具 等								
医 薬 品 衛 生 材 料								
被 災 者 救 出 用 機 械 器 具 燃 料								
燃 料 及 び 消 耗 品								

(注)1 「摘要」欄に、購入又は受入先及び払出し先を記入すること。

- 2 各救助の種目別に受、払、残の計及び金額を明らかにすること。なお、物資等において、県よりの受入分及び市調達分がある場合には、それぞれ別に受、払、残の計及び金額を明らかにすること。
- 3 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入すること。
- 4 救護班による場合には、救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を記入すること。
なお、「備考」欄に払い高数量(使用数量)に対する金額を記入すること。

避難所設置及び収容状況

避難所の名称	種 別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況		実支出額	備考
					品 名	数量		
	既存建物	月 日 ~ 月 日	人	人			円	
	野外仮設							
	天 幕							
	既存建物	月 日 ~ 月 日	人	人			円	
	野外仮設							
	天 幕							
	既存建物	月 日 ~ 月 日	人	人			円	
	野外仮設							
	天 幕							
	既存建物	月 日 ~ 月 日	人	人			円	
	野外仮設							
	天 幕							
	既存建物	月 日 ~ 月 日	人	人			円	
	野外仮設							
	天 幕							
計	既存建物	月 日 ~ 月 日	人	人			円	
	野外仮設							
	天 幕							

(注) 1 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。

2 「物品使用状況」欄は、開設期間中に使用した品目別使用数量を記入すること。

3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

避難勧告、指示発令報告書

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

災害対策基本法第60条の規定に基づき、次のとおり避難勧告(指示)を発令したので報告する。

- 1 災害等の規模及び状況
- 2 避難を勧告又は指示した日時
- 3 非難を勧告又は指示した地域
- 4 対象世帯数及び人員
- 5 避難所開設予定箇所数
- 6 その他

避難勧告、指示解除報告書

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

災害対策基本法第60条の規定に基づき発令した避難勧告(指示)について、次のとおり解除したので報告する。

- 1 避難勧告(指示)を解除した日時
- 2 その他

避難所開設報告書

年 月 日
番

青森県知事 殿

野辺地町長 印

災害に伴う避難所の開設状況について、次のとおり報告する。

避難所開設の日時	
場所及び箇所数	
収容世帯数及び人員	
開設期間の見込み	
その他の	

避難所閉鎖報告書

年 月 日
番 年 月 日

青森県知事 殿

野辺地町長 印

災害に伴う避難所を次のとおり閉鎖したので報告する。

避難所の閉鎖した日時	
場 所 及 び 箇 所 数	
収 容 世 帯 数 及 び 人 員	
開 設 期 間	
そ の 他	

様式41

避難所日誌		避難所名	
月 日	記 事	責任者 確認印	

避難者名簿

[illegible]

様式43

避難所従事者勤務状況

避難所名	
------	--

[illegible]

被災者救出状況記録簿

野辺地町

年月日	救出 人員	救 出 用 機 械 器 具							実支出額	備 考
		借 上 費			修 繕 費			燃料費		
		数量	所有者(管理者)氏名	金額	修繕月日	修繕費	修繕概要			
	(人)			(円)		(円)		(円)	(円)	

(注) 1 被害区域が他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみその借上費を金額欄に記入すること。
3 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

炊 出 し 給 与 状 況 （ 総 括 ）

野辺地町

炊 出 し 場所の名称	月 日			月 日			月 日			合 計	実 支 出 額	備 考
	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜			

(注) 「備考」欄は、給食内容を記入すること。

様式46

炊出し給与簿				炊出し場所	責任者
給食年月日	給食区分	給食数	給食先	給食内容	備考
計					

(注) 1 「給食先」欄は、炊き出しの配給先(例：〇〇避難所)を記入すること。
2 「計」欄は、給食区分別に記入すること。

様式47

給食者名簿					避難所	責任者
給食年月日	給食区分	給食対象者				備考
		世帯主氏名	世帯員数	住所	給食数	
計						

飲 料 水 の 供 給 簿

野辺地町

供給 月日	対象 人員	給 水 用 機 械 器 具								支出済額	備考
		名称	借 上		修 繕			燃料費			
			数量	所有者	金額	修繕月日	修繕費		故障の概要		
					(円)		(円)		(円)	(円)	
計											

(注) 1 給水用機械器具は借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合のみ「金額」欄にその額を記入すること。
2 「故障の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

様式49

世 帯 構 成 員 別 被 害 状 況

年 月 日 現在

世帯構成員別 区分		1人 世帯	2人 世帯	3人 世帯	4人 世帯	5人 世帯	6人 世帯	7人 世帯	8人 世帯	9人 世帯	10人 世帯			計	小学生	中学生
世帯 数	全壊(焼)流失															
	半 壊 (焼)															
	床 上 浸 水															
人 員	全壊(焼)流失															
	半 壊 (焼)															
	床 上 浸 水															

物資の給与状況

野辺地町

住家被害程度区分		世帯主氏名	基礎となった 世帯構成人員	給与月日	物資給与の品名						実支出額	備考
					布団	毛布						
			人								円	
計	全壊	世帯										
	半壊	世帯										

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者氏名

印

(注) 1 住家被害程度に、全壊(焼)・流失又は半壊、床上浸水の別を記入すること。
2 「物資給与の品名」欄に数量を記入すること。

様式51

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長 印

災害救助法による応急仮設住宅設置供与(住宅の応急修理)申請書

年 月 日発生(地震・津波・風水害・事故等)により
(全壊・全焼・流失・半壊・半焼)した建物に居住していた被災者のうち、別紙の者は
自らの資力によって住宅を得ることができない(住宅の応急修理をすることができない)
者でありますことから、応急仮設住宅の設置供与について関係書類を添えて申請します。

(注)関係書類は別紙様式(調書)によること。

応 急 仮 設 住 宅 設 置 供 与 を 必 要 と す る 者 の 調 書

設 置 供 与 を 必 要 と す る 世 帯 主 の 氏 名 及 び 住 所	年 齢	職 業	世 帯 人 数	被 災 前 の 資 産 状 況				収 入 状 況	設 置 供 与 を 必 要 と す る 理 由	立 退 先 の 状 況
				宅 地	田 畑	山 林 原 野	家 屋			

応 急 仮 設 住 宅 敷 地 予 定 調 書

設 置 供 与 を 必 要 と す る 世 帯 主 の 氏 名 及 び 住 所	敷 地 予 定 地					そ の 他 参 考 事 項
	所 在 地 番	地 目	地 積	土 地 所 有 者 の 住 所 及 び 氏 名	抵 当 権 の 設 定 有 無	

住 宅 の 応 急 修 理 を 必 要 と す る 者 の 調 書

住 宅 の 応 急 修 理 を 必 要 と す る 世 帯 主 氏 名 及 び 住 所	年 齢	職 業	世 帯 人 数	被 災 前 の 資 産 状 況				収 入 状 況	応 急 処 置 を 必 要 と す る 理 由	そ の 他 参 考 事 項
				宅 地	田 畑	山 林 原 野	家 屋			

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

着 工 届

1 工 事 名 災 害 救 助 法 に よ る 応 急 仮 設 住 宅 建 築 工 事

2 建 築 戸 数

3 着 工 年 月 日

上記のとおり着工したので届け出ます。

(注) 1 着工後5日以内に届け出ること。

2 住宅の応急修理も上記に準じて届け出ること。

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

竣 工 届

1 工 事 名 災 害 救 助 法 に よ る 応 急 仮 設 住 宅 建 築 工 事

2 建 築 戸 数

3 竣 工 年 月 日

上記のとおり竣工したので届け出ます。

(注) 1 竣工後5日以内に届け出ること。

2 住宅の応急修理も上記に準じて届け出ること。

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

引 渡 書

- 1 工 事 名 災 害 救 助 法 に よ る 応 急 仮 設 住 宅 建 築 工 事
- 2 設置場所及び戸数
- 3 構 造 及 び 面 積
- 4 竣 工 年 月 日
- 5 引 渡 年 月 日

上記のとおり引き渡します。

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

請 求 書

¥ _____ 円

ただし、応急仮設住宅建築工事の概算費用として、上記のとおり請求します。

(注) 上記請求書は、応急仮設住宅設置及び住宅の応急修理のため概算交付を必要とする場合に用いるものであること。

番 号
年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

精 算 書

科 目	実 支 出 済 額	県 費 受 入 額	差引過不足額	摘 要
応 急 仮 設 住 宅				工事費 円
(住 宅 の 応 急 修 理)				事務費 円

上記のとおり精算いたしました。

(注) 精算書には、請負による見積書(写)、工事請負契約書(写)並びに設計書及び設計図のほか、別紙1及び別紙2(入札を行った場合)の書類を添付すること。

別紙1(様式56)

工事費及び事務費内訳書(野辺地町)

科 目	経 費	算 定 基 礎
工 事 費		
基 礎 工 事		
木 工 事		
屋 根 工 事		
建 具 工 事		
手 間 工 事		
諸 経 費		
事 務 費		
設 計 料		
旅 費		
通 信 費		
消 耗 品 費		
計		

別紙2(様式56)

[illegible]

応 急 仮 設 住 宅 台 帳

野辺地町

応急仮設 住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	面積	構造区分	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
計	世帯										

(注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置場所を明らかにした簡単な図面を作成し、添付すること。
2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建築したところの住所を記入すること。
4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
5 「敷地区分」欄は、公私有地別とし、有償無償の別をも明らかにすること。
6 「備考」欄は、入居後における経過を明らかにすること。

住 宅 応 急 修 理 記 録 簿

野辺地町

世 帯 主 氏 名	修 理 箇 所 概 要	完 了 月 日	実 支 出 額	備 考
計 世帯				

(注)別添として見取図を添付すること。

様式59

救 護 班 活 動 状 況

報告者職 ・ 氏名 :

印

月 日	場 所	患 者 数	措 置 の 概 要	死 体 検 案 数	修 繕 費	備 考
		(人)		(体)	(円)	
計						

(注) 「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

病 院 、 診 療 所 医 療 実 施 状 況

野辺地町

診 療 機 関 名	患 者 氏 名	診 療 期 間	病 名	診 療 区 分		診療報酬点数		金 額	備 考
				入院	通院	入院	通院		
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
		月 日から 月 日まで							
計 機 関	人					点	点	円	

様式61

傷 病 者 名 簿

野辺地町

医 療 班 / 救 護 班						
担 当 者 氏 名				医 師 氏 名		
避 難 所 名					救 護 月 日	
(救護所開設場所)					年 月 日	
番 号	患 者 氏 名	住 所	性 別	年 齢	傷 病 名	処 置 等

助産台帳

野辺地町

分 べ ん 者 住 所 ・ 氏 名	分 べ ん 日 時	助 産 機 関 名	分 べ ん 期 間	金 額	備 考
計				円	

障 害 物 除 去 の 状 況

野辺地町

住家被害程度区分		所有者・居住者 住 所・氏 名	障害物除去に要した期間	実 支 出 額	除去を要する状態の概要	備 考
計	半壊(焼)	世帯		円		
	床上浸水	世帯		円		

障 害 物 除 去 関 係 物 資 受 払 状 況

野辺地町

年 月 日	品 名	単位	摘 要	受	払	残	備 考

(注)1 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。

2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。

奉 仕 団 の 協 力 要 請 書

番 号
年 月 日

殿

野辺地町長

印

災害に係る救助活動について、次により協力を要請します。

作 業 内 容	
要 請 の 理 由	
集 合 場 所	
従 事 場 所	
従 事 期 間	

奉仕団の活動状況記録簿

[illegible]

人 夫 あ っ せ ん 要 請 書

番 号

年 月 日

公共職業安定所長 殿

野辺地町長

印

災害救助活動の従事者を次によりあっせんしてくださるようお願いいたします。

作 業 内 容	
所 要 人 員	
要 請 の 理 由	
集 合 場 所	
従 事 場 所	
従 事 期 間	

様式68

人 夫 雇 上 台 帳

救助種目

野辺地町

住 所	氏 名	年 齢	日 額	月 分							基本賃金		割増賃金		計	備考
				日	日	日	日	日	日	日	日数	金額	時間	金額		
計	人			人	人	人	人	人	人	人						

(注) 1 本台帳は、救助種目ごとに作成すること。

2 日別就労状況は、1日就労したもの上欄に「1」と記入し、時間外勤務に従事させた場合は、その時間数を下欄に記入すること。

死 体 の 捜 索 状 況 記 録 簿

野辺地町

月 日	搜索人員	搜 索 用 機 械 器 具								実支出額 (円)	備 考
		名 称	借 上 費 (円)			修 繕 費 (円)			燃料費 (円)		
			数量	所有者(管理者) 住所・氏名	金 額	修繕 月日	修繕費	修繕の概要			
計											

(注) 1 捜索範囲が他市町村に及んだ場合は、備考欄にその市町村名を記入すること。
2 借上費については、有償無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に記入すること。
3 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

死 体 捜 索 の 協 力 要 請 書

 番 号
 年 月 日

殿

野辺地町長

印

死体捜索の協力方について(依頼)

災害により、次の者が貴市町村へ漂流していると推定されるので、その捜索について協力を要請します。

死体が漂流していると推定される地域					
死者の氏名等	ふりがな 氏 名		性別	男・女	年齢 歳
	着衣・持物等				
	死者の特徴等				
その他の参考 となる事項					
当町の連絡先					

死 体 処 理 台 帳

野辺地町

処 理 年 月 日	死体発見 の日時 及び場所	死 亡 者	遺 族		洗 浄 等 の 処 理			死体の 一 時 保存料	検 索 料	実支出額	備 考
		ふりがな 氏 名	ふりがな 氏 名	死亡者 との関係	品 名	数 量	金 額				
							(円)	(円)	(円)	(円)	
計		人									

埋 葬 台 帳

野辺地町

死 亡 年 月 日	埋 葬 年 月 日	死 亡 者		埋葬を行った者		埋 葬 費				備 考
		ふりがな 氏 名	年 齢	死亡者 との関係	ふりがな 氏 名	棺(付属品 を含む) (円)	埋葬または 火葬料 (円)	骨 箱 (円)	計 (円)	
計		人								

(注) 1 埋葬を行った者が町長である場合は、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。

2 町長が棺、骨箱等を現物で支給した時は、その旨「備考」欄に明らかにすること。

学用品給与調査

野辺地町

区 分 学校名	全壊(燃)流失				半壊(燃)床上浸水				計				合計
	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具 通学用品	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具 通学用品	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具 通学用品	
小中学校 合計													

学用品購入計画書

野辺地町

学校名 区分 学年 品名 単価											
			全壊(焼)、流失			半壊(焼)、流失			合計		備考
			児童生徒	数量	金額	児童生徒	数量	金額	数量	金額	

学用品の給与状況

野辺地町

学校名・学年		児童・生徒氏名	親権者氏名	給与月日	給与品の内訳										実支出額	備考
					教科書					その他学用品						
					国語	算数				鉛筆	ノート					
計	小学校															
	中学校															

学用品を上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者(学校長)
氏 名

印

(注) 1 「給与月日」欄には、その児童(生徒)に対して最後に給与した月日を記入すること。
2 「給与品の内訳」欄には数量を記入すること。

学用品給与対象者調

野辺地町

保護者の被害区分		児童・生徒氏名	保護者氏名	調査月日	給与品の内訳										支出予定額	備考
					教科書					その他学用品						
					国語	算数				鉛筆	ノート					
計	全壊(焼) 流失															
	半壊(焼) 流失															

学用品の給与対象者は上記のとおりです。

年 月 日

学校長

印

輸 送 記 録 簿

野辺地町

輸送 月日	目 的	輸送区間 (距離)	借上等		修理					燃料費	実支出額	備考	
			使用車両等		金額	故障車両等		修理 月日	修繕費				故障の概要
			種類	台数		名称番号	所有者						
					円				円		円		
計													

(注) 1 「目的」欄は、主たる目的(又は救助の種類名)を記入すること。
2 県又は町有の車両等による場合は、「備考」欄に車両番号を記入すること。
3 借上車両等による場合は、有償、無償を問わず記入すること。
4 借上等の「金額」欄には、輸送費又は車両等の借上費を記入すること。
5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

自 衛 隊 災 害 派 遣 要 請 書

番 号

年 月 日

青森県知事 殿

野辺地町長

印

自衛隊災害派遣の要請(の要求)について

標記の件に関し、下記により部隊の派遣方を申し出ます。

1 災 害 の 種 類	洪水、津波、地震、火災、その他		
2 要 請 の 目 的	人命救助、災害復旧、消火、その他		
3 派 遣 を 希 望 す る 区 域	地区		
4 派 遣 を 必 要 と す る 期 間	年 月 日 から	日 間	
	年 月 日 まで		
5 被 害 状 況			
6 派遣を希望する人員及び機器 の概数(車両、船舶、航空機等)			
7 派 遣 先 の 責 任 者			
8 その他	(1) 宿 泊	要 請 者 で 準 備 ・ 自 衛 隊 で 準 備	
	(2) 食 糧	要 請 者 で 準 備 ・ 自 衛 隊 で 準 備	
	(3) 資 材	要 請 者 で 準 備 ・ 自 衛 隊 で 準 備	

自衛隊災害派遣部隊撤収要請書

番 号

年 月 日

青 森 県 知 事 殿

野辺地町長

印

自衛隊災害派遣部隊の撤収要請について

自衛隊の災害派遣部隊について、派遣目的を達成したので次により撤収方を申し出ます。

1 派遣部隊撤収の日時

2 派遣部隊名及び隊員数

青森県防災ヘリコプター緊急運航要請書

1	要請市町村等名	野辺地町 TEL 発信者
2	災害の種別	行方不明・事故・救急・火災・自然災害・その他()
3	要請内容	捜索・救助・空中消火・傷病者搬送・偵察・広報・撮影・輸送・その他()
4	消防覚知時間	年 月 日 () 時 分頃
5	県への要請時間	年 月 日 () 時 分頃
6	発生場所	野辺地町 (目標) (離着陸場所)
7 捜索・救助の場合	要救助者	氏名 (男・女) 歳 (M.T.S.H. 年 月 日生) 住所 電話 職業
	要救助者に係る特記事項	※既往歴など
8	災害の概況(事故等の状況、地上の捜索体制、ヘリの活用方法等を記載すること。)	
9	現場指揮者	所属・職氏名
10	現場との連絡手段	無線等種別 携帯電話等 コールサイン等

11 傷病者輸送の場合	傷病者	氏名 (男・女) 歳 (M.T.S.H. 年 月 日生) 住所 電話 職業
	傷病名・症状 搬出病院・離着陸場 受入病院・離着陸場 搬送車両所属名 同乗者(医師名)等	
12	気象状況	天候 風向 風速 m/sec 気温 ℃ 視界 m 気象予警報 (警報・注意報)
13	必要資機材	
14	その他必要な事項	
地図 (目標物が明確な大きめの図面を添付すること。)		

※以下の項目は出動の可否決定後連絡します。

1	使用無線等	無線種別(全国共通波、県内共通波、その他) 現地指揮本部(車) 呼出名(コールサイン)
2	到着予定時間	年 月 日 () 時 分
3	活動予定時間	時 分
4	燃料の手配	要手配・手配不要 L (ドラム缶 本)
特記事項		

野辺地町地域防災計画

【様式編】

昭和 4 6 年 作成

平成 7 年 7 月 修正

平成 1 1 年 3 月 修正

平成 2 8 年 1 0 月 修正

編集発行 **野辺地町防災会議**

事務局 野辺地町防災安全課

〒 0 3 9 - 3 1 3 1 野辺地町字野辺地 1 2 3 番地 1

電話 代表 0 1 7 5 - 6 4 - 2 1 1 1 (内線 2 2 5)